

八ヶ岳縦走 (アイゼントレ)

日程 : 2010年4月24日 (土)

メンバー : 野澤

ルート : 美濃戸山荘～赤岳鉱泉～硫黄岳～横岳～赤岳 (文三郎尾根経由) ～行者小屋～美濃戸山荘

天候 : 晴れのち曇り

春合宿の剣岳 (小窓尾根～早月尾根) に向けて、八ヶ岳でアイゼントレを行うことにした。今回は、古いアイゼンのバンドを交換、アンチプレート (純正ではない) を付けた。前の週に西穂独標でも試したが、使用時間も短いこともあり自信が持てなかったのもっと自信を持ちたくて行くことにした。以前、赤岳～硫黄岳へ行ったことがあるので、今回は逆コースとした。出来れば阿弥陀岳まで行きたいのだが、最近山から遠のいているので届くやら・・・?

自宅10:00出発。林道に雪は無く美濃戸山荘駐車場着0:30。小屋は閉まっていたので、料金は朝払うことにした。朝5:00いつものおばちゃんと犬が元気に出迎えてくれた。1000円也。駐車場には4台しかいなかった。

5:30出発。まずは赤岳鉱泉を目指す。



【赤岳鉱泉】

赤岳鉱泉でアイゼンをつける。今年はまだ小屋が開いておらず、テントも無し。静かで良かった。尾根までの登りも雪が良く締まり快適。尾根に出ると天気良すぎて目が痛い。いつも

サングラスをしないので持ってこなかったが、今回は特別目に沁みる。これはやばい。ヤッケの帽子を目深に被り隙間から覗きながら歩く。硫黄岳まではあっという間に着いてしまう。証拠写真を撮ってすぐに横岳を目指す。



【硫黄岳山頂 : 向こうは北八ヶ岳】



【横岳山頂 : 左=赤岳、右=阿弥陀岳】

横岳周辺の岩場は、雪とアイスのミックス状態。ピッケルのブレードが快適にアイスに食い込みサクサク登れる。横岳山頂も貸切りだ。続けて赤岳を目指す。途中で男性1名とすれ違う。本日始めて登山者に会った。15分後位に若い女性ソロに出会う。明るく元気な挨拶に元気ももらおう。今年は雪が少ないようで凍っているところが多い。特に下降に注意しながら進む。赤岳天望荘の人が屋根の雪降ろしをしていた。来週のオープンに向けて頑張っているそうだ。赤岳への最後の登りが長く見える。久しぶりだっ

たのでバテた。漸く11:50着。



【赤岳山頂：雪が少ない】

予想より時間がかかってしまったので今回は阿弥陀岳を諦め下山する。分三郎尾根経由で行者小屋へ向かう。行者小屋周辺も雪が少なく小屋がむき出しだ。屋根の雪を下ろすだけで済むと小屋番が喜んでいて、小屋周辺に着いた直後家から小雪がちらつきだす。そのまま赤岳山荘へ向かう。

行者小屋までは登山者も少なくて良かったが、赤岳山荘までは10パーティーくらいとすれ違った。GW前の練習で、昼から入山し行者小屋テント場で宴会、翌日練習とのこと。

美濃戸山荘14:15着。

目的のアイゼンの調子も良く自信が持てた。
これで剣岳への準備は出来た。